

# NSR250R(K) 追補

## スパーク プラグに火花が出ない

既製の点火系統には火花が出ない場合、イグニッション コイルを差し替えてテストを行う。

コイルを差し替えても症状は変化しない場合、イグニッション コイルの一次電圧を測定する。コイルを差し替えて正常に火花できるようになる場合、最初に装着していたイグニッション コイルの不良である。

異常状態	考えられる原因 (①から順に確認する)
イグニッション コイル 一次側電圧 ピーク電圧が低い	<ul style="list-style-type: none"> <li>①内部抵抗が低いテストを使用している (⇒22-40)</li> <li>②テストのサンプリング タイムの影響 (数回測定して基準値以上の電圧があれば正常)</li> <li>③点火系統の配線外れ、接触不良</li> <li>④イグニッション コイルの不良</li> <li>⑤エンジン コントロール ユニットの不良 (①～④に異常がなく、スパーク プラグに飛火しない場合)</li> </ul>
イグニッション コイル 一次側電圧 ピーク電圧がない ピーク電圧がほとんどない	<ul style="list-style-type: none"> <li>①アダプタの誤接続</li> <li>②ヒューズ、メイン スイッチ、キル スイッチの不良</li> <li>③エンジン コントロール ユニットのカプラの接触不良</li> <li>④エンジン コントロール ユニットの16P カプラの黒い端子にバッテリー電圧がない (⇒22-42)</li> <li>⑤エンジン コントロール ユニットの4P カプラの緑端子の断線、または接触不良</li> <li>⑥クランキング速度が低すぎる (キック力が弱い)</li> <li>⑦パルス ジェネレータの不良 (ピーク電圧を測定する)</li> <li>⑧ピーク ホルテージ アダプタの不良</li> <li>⑨エンジン コントロール ユニットの不良 (①～⑧に異常がなく、スパーク プラグに飛火しない場合)</li> </ul>
イグニッション コイル 一次側電圧 ピーク電圧は正常だが スパーク プラグに飛火しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>①スパーク プラグの不良、またはイグニッション コイル 二次電流のリーク</li> <li>②イグニッション コイルの不良</li> </ul>
パルス ジェネレータ ピーク電圧が低い	<ul style="list-style-type: none"> <li>①内部抵抗が低いテストを使用している</li> <li>②クランキング速度が低すぎる (キック力が弱い)</li> <li>③テストのサンプリング タイムの影響 (数回測定して基準値以上の電圧があれば正常)</li> <li>④パルス ジェネレータの不良 (①～③に異常がない場合)</li> </ul>
パルス ジェネレータ ピーク電圧がない、または ほとんどない	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ピーク ホルテージ アダプタの不良</li> <li>②パルス ジェネレータの不良</li> </ul>